

第72回区民スポーツ大会（春季）連盟創立50周年記念大会
第98回大田区春季ソフトボール大会要綱

主催	大田区・公益財団法人大田区体育協会		
主管	大田区ソフトボール連盟		
日程	2019年4月7、14、21、28日 5月5、26日 予備日 6月2、9、16、23、30日、7月7、14、21日		
会場	大田区営ガス橋下グラウンド5・6・7・8号面		
開会式	4月7日（日）午前9時00分開会 7号面 （雨天順延） チーム名プラカード（60×30cm）を掲示すること。不参加は棄権とみなします。 前回優勝チームは優勝旗、優勝カップを返却すること。		
参加費用	1チーム15,000円（含登録諸費・傷害保険費1,000円）		
競技規則	2019年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールならびに大田区ソフトボール連盟特別ルールの併用とする。		
試合開始 予定時間	第1試合 09:00～10:30 第2試合 10:30～12:00 第3試合 12:00～13:30	第4試合 13:30～15:00 第5試合 15:00～16:30	（但し開会式当日は30分程度遅れます）
試合方法	7回戦トーナメント方式、試合時間は70分以内とする。 但し65分を過ぎて新しいイニングに入らない。 3回15点、4回10点、5回以降で7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。 5回終了以降で試合続行不可能なときは審判の判断によりコールドゲームとする。 試合時間終了時点で同点の場合には、本部の決定するところによる。		
試合手続	本部から打順表を受け取り、試合開始30分前までには確認印を受けること。 30分前に来場しない場合は棄権とみなすことがある。 試合予定時刻前でも前試合が終了している場合、次試合を早めに行うことがある。 前試合3回終了時、ネット裏にてメンバー表を提出の上、コイントスにより先攻後攻を決定する。		
チーム編成	登録は、選手25名以内、監督、コーチ、スコアラーとする。 監督・コーチが選手として出場する場合は25名以内に登録する。 ユニフォームナンバーは1～99とし、監督は30、コーチは31・32、主将は10とする。 一度登録した選手名簿は、最初の試合日に限り変更が認められる。（用紙は差し替え） 参加資格は、大田区在住または在学もしくは在勤の中学生以上の男子及び女子とする。 壮年クラスは39歳以上とし、他のクラスとの重複登録を認める。 また男子チームに3名までの女子の登録を認めるが、女子クラスとの二重登録は不可。 大学連盟、高体連、中体連及び他の区に登録したチーム並びに選手は本大会に出場不可		
表彰	団体表彰は優勝・準優勝・三位、個人賞は優秀選手および敢闘選手とする。 なお参加チーム数によっては表彰はなし。親善試合においては表彰はない。		

上部大会 上部大会の規定に則り連盟は、直近の大会の結果をもって優勝または上位入賞チームから区代表として望ましいチームを推薦するものとする。選考に際して、公認スポーツ指導者および公認記録員の資格も加味する。ユニフォーム・用具は上部大会の規定を準用。上部大会の日程が重なった場合、区大会の日程を調整することがある。

クラス編成について (A、B、C、女子、壮年1・2部)

連盟は大会の成績結果を勘案して、年度毎にA・B・C/壮年のクラスについてクラスの再編成を行う。なお新規チームはCまたは壮年2部からとする。

責任審判制 試合終了後、勝ったチームは次試合のために1名の補助審判員をだす。

第1試合については第2試合の1塁側(若い番号)チームからだす。

本制度実施にあたり各チームは、公認審判員の資格を有することが望ましい。

ベンチ プログラム順に若い番号のチームが1塁側ベンチに入る。ベンチは登録された者に限るグラウンドルールにより次打者席での素振りを行わない。

コーチズボックスには監督またはコーチ・選手が入ることができる。

コーテーションランナー 打撃側チームの走者に事故があった場合、審判員の判断にてその走者から最遠の打順の選手(投手を除く)が代走として認められる。

用具等 (A) 試合ボールは本部で用意するナガセケンコー3号、バットはJSA公認(マーク付)のものとする。変形、塗装の剥がれ、金属疲労のバットは使用不可。

(B) 打者・走者・次打者は必ずソフトボール用ヘルメットを着用する。

(C) 捕手は必ずスロートガード付マスクと捕手用ヘルメット、レガースならびにボディプロテクターも使用する。

(D) 金属製スパイクの使用およびイヤリング、ヘアピンは禁止。

(E) 男子は同色同意匠の帽子を着用する。投手のみ白色アンダーシャツは認めない。

(F) 服装はユニフォーム又はトレパンを着用する。背番号に安全ピンは使わない。

その他留意事項

(1) 監督会議で決められた事項または報告等についてはチーム関係者全員に徹底させること。

(2) 選手または関係者(応援者を含む)は球場内外を問わずマナーに充分留意すること。

試合中は特に言動を慎むこと。投手が投球動作に入った時は静かにお願いします。

(3) 練習は付近の安全に注意し、行われている試合に影響をしないよう配慮すること。

(4) 試合終了後、両チームはグラウンド整備にご協力ください。

第1試合および最終試合のチームは、外野フェンスの設置及び撤去にご協力願います

(5) 試合または練習中に怪我があった場合は、本部に届けたうえで保険会社(0120-985-024)

にてスポーツ障害保険の手続きを行う(死亡後遺症300万、入院3000円、通院2000円)

また、チーム毎にソフトボール保険に加入することを推奨する(担当草野 3730-5300)

(6) ベンチ内は禁煙とする。

(7) 雨天時、中止の決定は原則として当日の午前6時20分以降に決定する。

連盟ホームページ「大会速報」又は下記まで電話でお問い合わせください。

なお電話による問い合わせは、混雑防止のために監督のみが行うこと。

連盟携帯電話 080-9345-0101 中村理事長 090-3131-3721

鈴木会長 090-8804-7230 矢口事務局長 090-9367-1648